

# 都市交通委員会資料

令和4年2月21日

## 【予算第41号議案】

「令和3年度神戸市自動車事業会計補正予算」

## 【予算第42号議案】

「令和3年度神戸市高速鉄道事業会計補正予算」

交 通 局

## 予算第41号議案

### 令和3年度神戸市自動車事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和3年度神戸市自動車事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和3年度神戸市自動車事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量のうち輸送人員を、次のとおり補正する。

(1) 事業計画

	(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
年間輸送人員	54,734,175人	△3,433,518人	51,300,657人
一日平均輸送人員	149,957人	△9,407人	140,550人

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条中「793,000千円」を「1,152,000千円」に改め、収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 自動車事業収益	10,597,887千円	△718,000千円	9,879,887千円
第1項 営業収益	9,569,359千円	△718,000千円	8,851,359千円
	支 出		
第1款 自動車事業費	11,605,774千円	196,000千円	11,801,774千円
第1項 営業費用	11,294,033千円	196,000千円	11,490,033千円

(企業債)

第4条 予算第6条中「793,000千円」を「1,152,000千円」に改める。

令和4年2月17日提出

神戸市長 久 元 喜 造

(予算第41号議案)

[自動車事業会計]

令和3年度神戸市自動車事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 自動車事業収益	1 営業収益		千円 10,597,887	千円 △718,000	千円 9,879,887	
		1 運輸収入	9,569,359	△718,000	8,851,359	
		2 他会計負担金	7,436,079	△566,346	6,869,733	乗車料金の補正
			1,842,070	△151,654	1,690,416	敬老・福祉乗車負担金等の補正

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 自動車事業費	1 営業費用		千円 11,605,774	千円 196,000	千円 11,801,774	
		3 運転費	11,294,033	196,000	11,490,033	
			8,810,533	196,000	9,006,533	軽油価格高騰等に伴う補正

# 令和3年度神戸市自動車事業会計予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部			
1 固定資産			
(1) 自動車事業			
イ 運送施設有形固定資産			
(イ) 土地		12,684,697	
(ロ) 建物	5,838,153		
減価償却累計額	△ 3,510,309		2,327,844
(ハ) 構築物	2,866,355		
減価償却累計額	△ 2,710,876		155,479
(ニ) 車両	12,069,882		
減価償却累計額	△ 11,148,613		921,269
(ホ) 機械装置	2,179,623		
減価償却累計額	△ 976,531		1,203,092
(ヘ) 工具器具備品	206,096		
減価償却累計額	△ 193,768		12,328
運送施設有形固定資産合計			17,304,709
ロ 運送施設無形固定資産			
(イ) 電話施設利用権	3,391		
(ロ) ソフトウェア	5,343		
(ハ) 施設利用権	7,439	16,173	
運送施設無形固定資産合計			16,173
(2) 関連施設			
イ 関連施設有形固定資産			
(イ) 構築物	29,138		
減価償却累計額	△ 22,687		6,451
(ロ) 機械装置	85,573		
減価償却累計額	△ 60,756		24,817
(ハ) 工具器具備品	14,581		
減価償却累計額	△ 13,788		793
関連施設有形固定資産合計			32,061
ロ 関連施設無形固定資産			
(イ) 電話施設利用権		65	
(ロ) ソフトウェア		9,298	
関連施設無形固定資産合計			9,363
(3) 投資			
イ 出資金		2,000	
ロ リサイクル料金		24,768	
投資合計			26,768
固定資産合計			17,389,074
2 流動資産			
(1) 現金預金		343,188	
(2) 未収金		1,798,095	
(3) 貯蔵品		22,527	
流動資産合計			2,163,810
資産合計			19,552,884

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	4,457,005		
ロ 特別減収対策企業債	3,352,000		
企業債合計		7,809,005	
(2) 退職給付引当金		2,762,736	
(3) その他固定負債		223,800	
固定負債合計			10,795,541
4 流動負債			
(1) 一時借入金		1,100,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	339,799		
企業債合計		339,799	
(3) 未払金		1,632,864	
(4) 前受金		889,251	
(5) 預り金		20,107	
(6) 引当金			
イ 賞与引当金	184,691		
ロ 法定福利費引当金	35,569		
引当金合計		220,260	
(7) その他流動負債		19,609	
流動負債合計			4,221,890
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,401,664	
収益化累計額		△2,198,513	
繰延収益合計			203,151
負債合計			15,220,582

資 本 の 部

6 資本金			4,545,149
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	955,810		
ロ 他会計繰入金	2,134,743		
資本剰余金合計		3,090,553	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	△ 3,303,400		
利益剰余金合計		△ 3,303,400	
剰余金合計			△212,817
資本合計			4,332,302
負債資本合計			19,552,884

# 令和3年度神戸市自動車事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△1,853,583
減価償却費	471,485
退職給付引当金の増減額	△141,811
賞与・法定福利費引当金の増減額	△2,671
長期前受金戻入	△9,686
受取利息及び受取配当金	△3
支払利息	55,910
長期預かり金増減額	△9,345
固定資産除却損	8,207
未収金の増減額	129,458
未払金の増減額	△1,160,433
前受金の増減額	39,038
預り金の増減額	△338
前払費用の増減額	6,133
消費税資本的収支調整額	37,383
小計	△2,430,256
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△55,910
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,486,163</b>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△411,238
財産収入による収入	1,245
雑収入による収入	250
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△409,743</b>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てる企業債収入	391,000
建設改良費等の財源に充てた企業債償還	△268,696
特別減収対策企業債発行による企業債収入	1,152,000
一時借入による収入	4,500,000
一時借入金の返済による支出	△4,500,000
他会計繰入金による収入	154,240
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,428,544</b>
<b>資金増加額</b>	<b>△1,467,362</b>
<b>資金期首残高</b>	<b>1,810,550</b>
<b>資金期末残高</b>	<b>343,188</b>

自動車事業会計の補正予算について  
 (予算第 41 号議案「令和 3 年度神戸市自動車事業会計補正予算」)

1 概要

世界的な原油高を背景とした軽油価格の高騰による費用の増加や、令和 4 年度からの営業所管理運営委託事業者変更に伴う事前準備業務経費が発生することから必要な経費について自動車事業会計予算を補正する。

また、緊急事態宣言やまん延防止等重点対策措置による外出自粛等に伴う乗車料収入の大幅な減少等もあわさって資金不足が拡大する見込みとなっているため、特別減収対策企業債を追加発行する。

2 補正内容

(1) 自動車燃料費 120,000 千円

軽油価格高騰による燃料費の不足

※軽油単価(年平均) 予算 95 円/ℓ → 見込 110 円/ℓ

(2) 営業所管理運営委託事前準備業務費 76,000 千円

魚崎営業所における委託事業者変更に伴う運転士研修等の事前準備費用

(3) 新型コロナウイルス感染症の長期化による乗車料収入の減少 718,000 千円

3 特別減収対策企業債の発行

(1) 資金不足拡大見込額

・令和 3 年度末資金不足見込額から令和元年度末の資金不足額を引いた額

令和 3 年度末資金不足見込額	2,870,312 千円
-----------------	--------------

令和元年度末資金不足額	1,717,696 千円
-------------	--------------

資金不足拡大見込額	1,152,616 千円
-----------	--------------

(2) 特別減収対策企業債追加発行額 359,000 千円

(当初予算 793,000 千円とあわせ、総額として 1,152,000 千円の発行を予定)

(3) 発行予定日 令和 4 年 3 月下旬